

2018年1月吉日

ライフビジョン学会様

UNHCRの難民援助活動に温かいご支援を賜り、深謝申し上げます。

今日は2018年のUNHCR難民援助活動についてお知らせしたく、お手紙を差し上げました。今年UNHCRにお預かりするご寄付がどのような力に代わって難民を守るのか。ぜひ同封いたしましたリーフレットにお目通しいただければ幸いです。

始めに、あらためて心から御礼を申し上げます。ライフビジョン学会様からお預かりしたご支援が、どれだけ難民の人生にインパクトをもたらしたのか。難民問題は現代最大の人道危機であり、支援対象者の数も膨大です。しかし、ライフビジョン学会様からお預かりした支援は、ときには1つのシェルター、1枚の毛布となって1つの家族、1つの命を守る力となり、教育支援、医療支援など、様々な形で難民の大きな支えとなりました。ライフビジョン学会様のご支援で助かった命、好転した人生が確実にあるのです。UNHCRを信頼して貴重なご支援をお預けくださったことに今一度感謝申し上げます。

いつもUNHCRの難民援助活動にご支援いただき、誠にありがとうございます。

2018年最初のお手紙にあたり
本年の援助活動についてのご案内とともに
難民の子どもたちの笑顔をお届けします。
この笑顔も皆様のおかげで生まれました。

本年もひとつでも多くの笑顔の花が咲きますよう
UNHCRをお支えいただけますなら幸いです。

寒さ厳しき折、ご自愛のほどお祈り申し上げます。

国連UNHCR協会 職員一同



「福寿草」
ひとりでも多くの
難民のもとに幸せが
届きますように



エチオピアNguenyiel難民キャンプのキッズスペースで遊ぶ南スーダン難民の子どもたち

いります。残念ながら本年度必要なUNHCRの活動資金に対して、資金調達の見込みは非常に厳しい状況です。なにとぞ引き続きのご支援をお願い申し上げます。

国連UNHCR協会 事務局長
星野 守



昨年は私にとって忘れられない年となりました。初めて訪れたシリア難民援助の現場は予想を超える悲惨さで心が痛んだ一方、そのような状況でも不屈の精